

組合員の皆様へ

令和4年秋肥 価格改定について

JAながの 営農部 生産資材課

平素はJAながの生産資材事業に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新聞報道等にもあるとおり、肥料を取り巻く情勢は原油価格の高騰や、穀物相場の上昇による作付面積の拡大で肥料需要が増加する一方、主要輸出国である中国やロシアは自国内の供給を優先させる政策や、環境保護のため製造過程で大量の二酸化炭素(CO₂)を放出する肥料工場の取締りが強化され、基準を満たさない工場の操業を停止させるなど、輸出量の制限や抑制をしたことから世界的に供給不安が高まり肥料の相場が急騰しています。日本においては肥料原料の多くを海外輸入に依存しているため、海外の情勢に強く影響を受け、加えて昨今の急激な円安の影響も輸入価格上昇の要因となります。

肥料の三要素 N(チッソ)・P(リン酸)・K(加里)のすべての原料がかつてないほどの価格の上昇を続けており、需給も圧迫しております。JAでは原料の調達先の変更等により原料確保を行っておりますが、一部で原料不足により納品が延期になるものも発生しております。

JAながのでは、今回の情勢を踏まえ農業生産体系の構造転換促進を一層強化するとともに、国・県・行政等関係機関と連携し、力強い農業づくりのための支援を検討してまいります。今後も原料の確保を最優先に安定供給に尽力いたしますので、何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

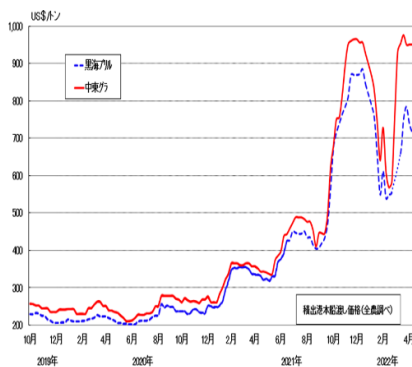
農業を取り巻く環境は大変厳しい状況ではありますが、このような肥料情勢を受け大変心苦しいところではございますが、下記により価格改定を実施させていただきます。

記

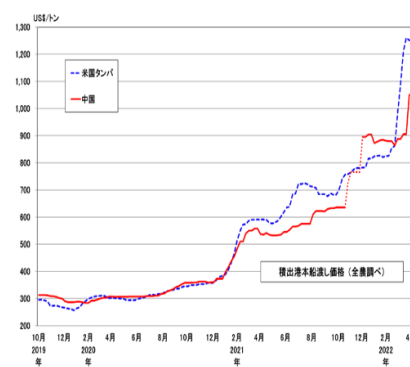
1. 価格改定日

令和4年6月10日(金)

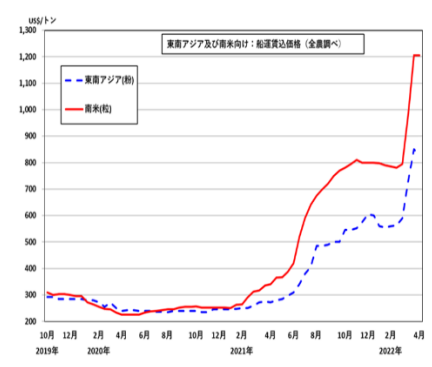
【参考:肥料原料国際市況グラフ】



尿素(N)



りん安(P)



塩化(K)